

令和7年度 施設関係者等評価

社会福祉法人 開花 本のほいくえん

1.園の保育目標

- ・からだもこころも元気な子ども
 - ・自分できることに喜びをもち、生き活きと生活する子ども
 - ・自分や友達を大切にする子ども
 - ・豊かな感性と表現力を持った子ども

2.本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した評価の具体的な目標や計画

- ①子どもの安心と安全を基本として、自ら伸びる力を大切にし、成長と個性に合わせた保育を行う。

②子どもの目線で豊かな愛情を持って一人ひとりの気持ちにしっかり寄り添い主体性を育む。

③子どもを中心に、家庭や地域との信頼関係を築き、環境を通して人や物との関りを大切にする。

④絵本のある環境や様々な体験を通して気づきや感動を共有し、子どもらしい表現を見守る。

3.自己評価（職員）による評価の結果

No.	評価項目	評価結果(%)		
		A	B	C
1	保育・教育の計画性	61	17	1
2	保健管理	74	15	0
3	安全管理	83	11	1
4	特別支援教育	61	27	3
5	組織運営	67	32	2
6	研修（資質向上の取組）	70	25	0

No.	評価項目	評価結果(%)		
		A	B	C
7	教育目標・学校評価	61	30	0
8	情報提供	78	13	0
9	保護者・地域住民との連携	55	34	0
10	子育て支援	45	39	7
11	教育環境整備	64	27	0

「3.4.」の評価結果の表示

評価	とてもそう思う・実施、達成	A
	そう思う・一部改善が必要	B
	そう思わない・未実施	C

4. 施設関係者評価結果

- ・目標の設定について…適切である（理事4名中4名、監事2名中2名、評議員7名中7名）
- ・達成状況について…十分である（理事4名中4名、監事2名中2名、評議員7名中7名）
- ・取り組みの適切さ…適切である（理事4名中4名、監事2名中2名、評議員7名中7名）

※理事4名(執行理事2名除く)、監事2名、評議員7名の評価です。